

化学防護服の正しい脱衣方法

タイプ 3 および 4 AlphaTec® 化学防護服および手袋

【ベストプラクティス】 化学防護服着用時の作業

- 化学防護服の効果的な着用のために、以下の点にご留意ください：
 - 正しい選定
 - 正しい着用
 - 正しい環境での使用
 - 破断や穿孔などの破損がない状態である
- 近くで作業する方に配慮しましょう
- 危険な場所にいる方は作業の有無にかかわらず、緊急時には、防護服を着用する必要があります
- 危険な場所での作業時は、化学防護服や補助個人用保護具(PPE)を脱がないでください
- ご自身の安全と健康のために遵守しましょう



バディシステムの活用

二人組で、お互いの安全の責任を負い、個人用保護具 (PPE) を正しく装着するように注意します



1

防護服の脱衣前

- 洗浄エリアまたは脱衣場所に入る前に、できるだけ多くの汚染を取り除きます
- 必要に応じて、除染シャワーを使用します
- 危険な作業場所から離れた、指定の除染場所に移動します
- 可能な限り、防護服脱衣用の除染バッグの上に立ちます
- 安定するように、寄りかかる場所があると理想的です



2

バディシステムの活用

- リスク評価と汚染レベルに応じ、適切な保護具を身に着けた「介助者」(バディ) による化学防護服脱衣介助が必要になる場合があります
- この例では、ベストプラクティスである介助者 (バディ) を活用しています
- 介助者は、正しく確実な脱衣手順のために、訓練を受けている必要があります
- 二次汚染のリスクを回避するため、化学テープを慎重に取り除きます



3

防護服のシーリング部分を外す

- 防護服がテープで固定されている場合、ゆっくりと引き離して、はがします
- 二次汚染のリスクを回避しましょう
- 介助者が顎の下にある外側のファスナーの位置を確認します
- 介助者が腰まで注意深くファスナーを下ろします
- 介助者が内側のフラップを開き、赤色のインナーファスナーを開きます



4

フードを脱ぐ

- 介助者が、両手を使い、こめかみの位置でフードをつまみます
- 介助者が、フードを上、後ろに向かって引っ張り、フードを頭から離します



5

防護服の脱衣

- 介助者がフードを外側に丸め、汚染された防護服の表面との接触を最小限に抑えます
- 介助者は、防護服を肩の外側に丸め、腰まで下ろします



6

手袋を外す

- 常に製造業者による脱衣方法の説明書に従ってください
- 介助者が、手袋を持ち、袖を外すのを手伝います
- 着用者は、片方の腕から脱ぎ、胸の前に腕を上げます
- もう片方の腕も同様の手順を繰り返します



7

靴を脱ぐ

- 可能な限り、靴を安全に脱げるように腰を下ろしましょう
- 介助者が、注意深く、化学テープをはがします
- 介助者が、安全靴と防護服の裾を押さええます
- 着用者は、汚染されていない場所に移動します



8

処分

- 製造メーカーの説明書に従い、その他のPPEを外します
- 介助者は、汚染された防護服およびその他の補助的なPPEを安全に外します
- 汚染された機器が作業場所に残っていないことを確認します